

# 公安委員会定例会議の開催概要

開催日時 平成30年4月24日（火） 10時00分～12時30分

## 1 議題事項

### (1) 平成29年度第4四半期監察実施結果等について（抜粋）

県警察から、「監察課による平成29年度第4四半期における総合監察では、指摘・指導事項はなかったが、随時監察では指摘・指導事項が14件あった。また、東北管区警察局による随時監察では、指摘・指導事項はなかったが、総合監察では指導事項が1件あった。」旨の報告があった。

委員から、「監察課による総合・随時監察については、不適正な事案を防止するため、今後も継続していただきたい。」旨の発言があった。

### (2) 警察職員等の援助要求について

県警察から、「第8回太平洋・島サミット開催に伴い、大規模警護警備に係る各種警察措置等に従事させるため、警察法第60条第1項に基づき、福島県公安委員会から警察職員等の援助要求があったため、審議願いたい。」旨の説明があり、審議の結果、了承した。

## 2 報告事項

### (1) 平成30年3月中の苦情取扱状況について

県警察から、平成30年3月中の苦情取扱状況について報告があった。

### (2) 勲章伝達式の実施について

県警察から、「5月8日、ホテル青森において、本県警察の勲章伝達式を実施する。」旨の報告があった。

### (3) 青森県警察職員試し出勤実施要領の制定について

県警察から、「警務課で所掌していた心の健康問題に起因して休職している職員の職場復帰支援を厚生課に業務移管するとともに、制度のより効果的な運用を図るため、対象者及び運用方法等について所要の見直しを行い「青森県警察職員試し出勤実施要領」を制定した。」旨の報告があった。

委員から、「休職している職員の早期復帰には、上司や周囲の職員が長い目で見てあげる配慮が必要である。」旨の発言があった。

### (4) 「平成30年春の全国交通安全運動」の実施結果について

県警察から、「4月6日から15日までの10日間、平成30年春の全国交通安全運動を実施した結果、交通事故発生件数、死者数及び負傷者数はいずれも前年に比べ減少した。春の運動期間中における死者数ゼロは、平成23年以来7年ぶりである。」旨の報告があった。

委員から、「今後も引き続き、関係団体等への呼び掛けを行い、気を抜くことなく活動を継続してほしい。」旨の発言があった。

以上